

第36回通常総代会

〈方針と総括案〉―骨子―

「いのち」と「地域」を合言葉に

平和をめぐる情勢では、昨年国連で「核兵器禁止条約」が採択され、核兵器のない世界を、という人類共通の夢の実現に重要な一歩が踏み出されました。一方、国内では憲法改定をめぐる動きが加速しています。憲法を守り、「戦争する国」にしないためにも平和運動を引き続き強めていきます。

2017年度、社会保障制度に

ついては、「我が事・丸ごと」と称し、地域まる投げ、政策が進められ、憲法25条の生存権がさらに脅かされようとしています。

2018年度は5・3プランの仕上げの年(最終ステージ)です。12000人を超える組合員と手を取りあひ「いのち」地域をキーワードに、「地域まるごとケア」を実現していきます。

2018年度メインテーマ ずっと元気にこの街で 地域まるごとケアを实らせよう

(第3ステージ)

2018年度方針案

- ① 支部を単位に班を基礎に「組織づくり」を
- ② 組合員との協同、関係事業所・団体との「連携・協同」で暮らしを支
- ③ 運動と事業を守り発展させ事業基盤の強化・充実を
- ④ 地域・職員組合員が「共に学び・育ちあう」

2017年度のまとめ案

- ① 支部を単位に班を基礎に「したネットワーク」の構築で、組合員の「出資・利用・運営参加」を強化
- ② 組合員交流センター・たまり場・事業所の取り組み
- ③ 特定健診は目標2020人に対して84・2%の結果でした。
- ④ 学習の継続と「いのちの章典」の実践を通じた人材育成・確保



12000組合員達成

- ① 「協議会(行政区)」単位で、支部活動の活性化を図りました。
- ② 組合員ふやし1000人目標に対し741人、世帯数目標6000世帯に対し466世帯
- ③ 2025年を見据えた事業基盤の強化・充実
- ④ 事業部・協議会の「一



憲法を守るう総がかり集会



笑いヨガ



語り部交流会

- ① 「おあさかまるごとチャレンジ」に多世代1431人が参加しました。
- ② 「すこしお生活」の意識付け学習に取り組みました。
- ③ 「おあさかまるごとチャレンジ」に多世代1431人が参加しました。
- ④ 地域での「巡回健診」は医療生協の「見える化」

心 診察室よもやま話 ④

◆動脈硬化という名の片道列車

みい診療所 所長 高尾 文介

人それぞれは生まれてから片道だけの、動脈硬化号。列車に乗って終点へ向かいます。

どの列車も同じ終点に向かいますが、乗る列車の速度が違います。終点まで1000年掛かる人もいれば、50年で到着する人もいます。

動脈硬化は20代頃から徐々に進行し、動脈の壁



素、栄養素の供給が必要です。動脈硬化が生じると血液の流れが悪くなり、いわゆる、虚血の現象が起こり、手足の冷感、狭心症、脳梗塞などを引き起こします。動脈硬化の多くの原因は高血圧、糖尿病、脂質異常、肥満、喫煙などがあ

げられ、動脈硬化の危険因子と呼ばれています。危険因子の特徴は、一人が同時に複数を持つことが多く、互いに相乗効果がありますので、ちょっとした高血圧、糖尿病、脂質異常が重なると、動脈硬化の進行が速くなり、知らず知らず普通列車から急行に乗り換えており、本意に終点を迎えます。動脈硬化はある程度進行しないと症状はでませんが、症状が出てからでは動脈硬化はすでに重症になっています。

一回進行すると、治療しても、元の状態に

幣原喜重郎の功績

憲法はアメリカから押し付けられたものではない!!

憲法制定の歴史的過程について、一年前の「わが町探訪」の後半部分を再掲いたします(2017年5月1日号)。

戦後1945年10月、(幣原は)首相の命を受けました。翌年1月、原爆ができた。戦争になれば世界が壊滅する。外交経験から軍縮といつてもできるものではない。アメリカは、日本を味方につける意図で、連綿と口出しされぬうちに憲法改正に持ち込もうと、10月以来研究してきた明治憲法の内容や鈴木安蔵らの憲法草案などを参考に8日間憲法草案を完成させ、日本政府に検討を要求。幣原内閣は、天皇にも報告してGHQ案をもとに憲法改正案を決定。喜重郎は枢密院で、「戦争放棄は正義の大道」と述べ、各地で「我国を他国の侵略より救う自衛施設は、徹頭徹尾正義の力である」と説いて現憲法実現につないでいったのです。

守口七しき支部 酒井則行

伝言版

法律相談(要予約) 5月25日(金) 14時 一人20分程度の時間で、お気軽にご相談下さい。お気軽にご相談下さい。

みいの郷管理人募集 5月25日(金) 14時 一人20分程度の時間で、お気軽にご相談下さい。お気軽にご相談下さい。

みい診療所 072(6835)06000

みどり診療所 072(6882)1118

第36回通常総代会

6月16日(土) 13時30分より(13時開場)

守口文化センター エナジーホール

総代以外のオブザーバーの方の参加もお待ちしています。

理事 中西多恵子

虹のひろばで「門真ハリウッド一座」上演

戦争放棄を自ら提案した幣原

3月28日、門真東支部と門真中央支部の合同で、虹のひろば連続企画を開催。戦後初めて首相になった、門真

夢のふうせんコンサート「虹のひろば」を埋め尽くす

4月14日夢のふうせんのコンサート「虹のひろば」で行われ、当日は出演者も含め94人と会場を埋め尽くしてのコンサートとなりました。アンケートは来場者の半数以上の43名の方から

カニコロ体操で地域の架け橋

守口では地域の老人福祉センターが閉鎖され、包括支援センターから「今まで参加されていた人たちの行き場としていきいき広場を使用させてもらえないか」と申し入れがありカラダココ(カラダココ)を元気にする(体操)がいきいき広場で4月から始まりました。

私たち「けいはん医療生協」のスローガンである「地域まるごとケア」を広めていくために、地域のみなさんと共に楽しい取り組みをしていきたいと思います。

理事 中西多恵子